



# 31才・埼玉県議会議員

<< 地方主権の会ニュース >>

## 吉田よしのり通信 第94号

2005(平成17)年 11月号

埼玉県新座市馬場 3-11-13-206

電話・FAX 048-483-2777

URL <http://www.yoshiday.com>

Eメール [saitama@yoshiday.com](mailto:saitama@yoshiday.com)



### 10月定例議会が閉会、新人最多の本会議討論に立つ!



10月14日に閉会した定例議会において、議会最終日、新人では最多、3回目の本会議場での討論を行いました。

討論とは議案に対して賛成か反対かの意思表示を会派として行うもので、私の所属会派を代表しての討論に立ちました。

内容としては補正予算に関するもので、化学テロなど、緊急事態に備えた図上訓練を行うための経費についての是非が問われたものです。昨年、国会で成立した国民保護法と

いう計画に基づいて行われるもので、東京都などに次いで、全国的にも先進的な取り組みです。

「そういう事を想定するから標的にされる」という反対意見もありましたが、いざという時のために備える事は必要だと考えます。

有事に備えるという事と、平和を追求する姿勢は矛盾するものではありません。県民の安心・安全のための施策については積極的に賛成すべきと考えます。



#### 吉田よしのりの一行日記!

- 9/15 事務処理、挨拶まわり、陳情受付など
- 9/16 会派調整会議、商工会女性部記念式典
- 9/17 第五中学校運動会、戦没者追悼式典など
- 9/18 栗原1丁目祭り、敬会会など
- 9/19 障害者団体打合せ、市内団体音楽祭など
- 9/20 県庁にて事務処理、地元代議士打合せ
- 9/21 支持者あいさつ周り など
- 9/22 県議会、会派の調整会議等
- 9/23-24 事務処理、支持者まわり等
- 9/25 交通安全フェア、社会福祉法人にいざ研修会、新座市学童野球連盟、知事後援会
- 9/26 県議会本会議
- 9/27 ひばりヶ丘駅頭、県議会議案調査
- 9/28 志木駅頭、県議会、老人クラブ演芸大会
- 9/29 県議会本会議、会派調整会議
- 9/30 新座駅頭、県議会本会議一般質問
- 10/1 12時間マラソン演説会(志木駅南口)
- 10/2 市民体育祭、日本政治学会研究会(都内)
- 10/3 県議会本会議、会派の調整会議等
- 10/4 県議会本会議、後援会役員会など
- 10/5 県議会本会議、支持者まわりなど
- 10/6 知事秘書打合せ、文教委員会打合せ
- 10/7 県議会文教常任委員会、倫理法人会など
- 10/8 新座市商工フェスティバル
- 10/9 国際法学会研究報告会(私視)
- 10/10 事務処理、打合せ等
- 10/11 県議会議案調査、超党派懇話会
- 10/12 県議会、立教大学懇話会、ひばりヶ丘北口整備説明会
- 10/13 朝霞台駅頭、県議会議案調査
- 10/14 大東学園駅頭、県議会本会議・閉会
- 10/15 12時間マラソン演説会(ひばりヶ丘)
- 10/16 健康まつり、民話会「光良会」など
- 10/17-18 県議会行政財政委員会視察(伊川市他)
- 10/19-20 事務処理、支持者まわりなど
- 10/21 上田知事就任2周年記念式典など
- 10/22-23 事務処理、陳情処理、支持者周り等
- 10/24 県議会・決算委員会事前説明会
- 10/25 清瀬駅頭、陳情処理、支持者周り等
- 10/26 新座団地朝キャン、支持者まわり等
- 10/27 地方自治経営学会・研究会(堺市)
- 10/28 県議会・決算委員会事前説明会
- 10/29 事務処理、青年地方議員の会総会など
- 11/3-4 支持者周り、改革日本研究会、JC
- 11/5-6 日本地方自治学会・研究会(松江市)
- 11/7-8 県議会決算委員会、支持者まわり等
- 11/9 商工会優良商工表彰式典など
- 11/10 全国都道府県議員交流研究会(都内)

#### 吉田よしのり後援会「発会式」県政報告会開催!

県議会議員に当選後2年半が経ち、多くの方々に支えられ、政治活動をさせて頂いてきました。ここで新たに私の後援会を発会する運びとなりました。当日は多くの方とお話できればと思います。直接会場にお越しただけで、どなたでも参加自由です。ぜひ、お気軽にご参加下さい。

とき 11月20日(日)午後5時より  
 ところ ベルセゾン(志木駅南口)  
 会費 3,000円  
 (懇親パーティー費含む)  
 問い合わせ 吉田よしのり事務所  
 048-483-2777

#### 特別ゲスト



埼玉県知事 上田きよし氏

どなたでもお気軽にお越し下さい!  
(直接、会場にお越し下さい!)

## 文教常任委員会にて追求!

10月定例議会では私の所属している文教常任委員会(教育関係を議論する委員会に所属しています)でも積極的に議論を行いました。

事前にかかりの調査、資料収集を行い、問題点等が浮き彫りになったため、委員会では指摘を行いました。

来年より公立中学校の教科書が一新します。十数社ある教科書の中から「どの教科書を使うか」を選択するのが教育委員といわれている方です。しかしながら、実際には事前に2社(ひどいものでは1社)に公務員が絞り込んでおり、その2社の中から教育委員は選んでいるに過ぎませんでした。

2005年(平成17年)10月9日 日曜日

東京 大阪 福岡 札幌

来年度から県内公立中学校で使用される教科書の採択が、8月末までに完了し、関心を集めていた採択社版の採択は、県内で1校もなかった。高橋史朗・県教育委員が採択社版公民教科書の監修者だったことから、委員個人の立場がどこまで採択に影響するのかわ目されたが、採択結果は、学校や調査員の推薦を尊重したものであった。採択の議論は、どのように進められていたのか。

(寺下真理加)

## 県は合議の結果と強調

「県立中学校が1、2社を推薦し、県教委もその意向通り採択した。こんな風で、あらかじめ絞込むのは問題だ」と、県教育委員の合議の結果であることを強調した。県教委の採択権限をめぐっては、4月下旬に高橋委員が採択社版の監修者だったことが判明して以降、議論を呼んでいた。市民団体は「高橋委

当日は私が口火を切り、その後、議会では多数を握る自民党議員からも同調を得、結果、教育局では「次回(4年後)は吉田議員の指摘を踏まえ改善したい」旨、答弁を得ました。

現場の教師など公務員が選ぶのでは民間有識者からなる教育委員は必要ありません。(教育委員に対する報酬も相当出ているのです。今回は余り触れませんでした)今後とも上田知事と党と言えども、議会としてのチェックをしっかりと行って参ります。

(左下・新聞)朝日新聞に紙面半分を使い、私の発言を含めて大きく取り上げていただきました。全文をご覧になりたい方は私の事務所に一報下さい。

## 地方交付税について!



現在、三位一体の改革が進められています。

さらにその後の改革として地方交付税の改革が叫ば

れています。

地方交付税には2つの機能があると言われています。一つは「財源調整機能」、もう一つは「財源保障機能」です。前者は税収が多い所と、少ない所で凸凹を無くし、均一にする機能。後者は人口や面積、老人人口などを加味し、その市町村の最低必要額を保障する機能です。竹中大臣を初めとする政府は、この「財源保障機能」をなくし、「財源調整機能」だけにしようとしています。

私自身もこうした方針にある意味賛成していますが、皆さんはどうお感じになりますか?

## 吉田よしりのりの自由帳!!

■知事の秘書にも秘書がいる?!



県庁の中の知事室には当然多くの秘書の方がいらっしゃるのですが、その中でも、特別秘書と言う秘書がいます。実は、今、上田知事にも特別秘書が二人いるのですが、この特別秘書にも秘書が数人いるんです!

しかも皆さん激務で・・・さすがに700万人市民のリーダーは大変ですね。

## ■高校生も読んで下さい!!

駅でゼラ配りしている時、私や秘書は、高校生の方にもゼラを配っています! 時々、「高校生なの?」と断れる方もいら、(せいますが、そんな事言わず、是非読んで下さい!! もい面白い紙面に(まろつど!! ボランティアも大募集です!

## スタッフより一言!

スタッフの島田です。

吉田事務所スタッフとして約1年が経とうとしています。スタッフの仕事を通じて、「地域のつながり」というものを学ばせていただいた1年となりました。

今年1年、様々な地域の活動を見学し、実際に参加して、多くの方々の活動・協力により人と人との輪ができ、街づくりが行なわれていることを学びました。

少子高齢化が叫ばれる昨今、こういった「地域のつながり」というものがますます重要な意味を持つてくると考えます。今後も積極的に様々な地域の活動に参加したいと思います。

## 「吉田よしりのり」プロフィール

- 1974(昭和49)年、北海道生まれ(31才)。大阪市立新森小路小学校、西東京市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て法政大学法学部卒業。卒業後、野村證券に入社。
- 2000年2月、新座市議会議員に市政始まって以来の、3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。現在一期目。文教常任委員会、行財政改革特別委員会等に所属。県議会では無所属、民主党系を中心とした会派「地方主権の会」を新たに結成。
- 徹底した行財政の効率化、外郭団体の整理統合、民営化の推進、情報公開の推進、NPO支援などを訴える。
- 趣味は旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、写真、お茶などなど。モットーは、「お前がやらずに誰がやる、今、やらずして、いつ出来る。」、「負けに不思議の負けなし、勝ちに不思議の勝ちあり」